

令和7年度お茶の水女子大学経営協議会〔第2回〕議事録

日 時：令和7年10月14日（火）15：00～16：50

出席者：（学外委員）五十嵐委員、河村委員、小坂委員、小西委員、小安委員、佐藤委員、
篠塚委員、杉村委員、豊田委員、藤崎委員
（学内委員）佐々木学長、加藤理事、曹理事、石井理事、坂元理事、谷理事、相川副学長、井
上副学長、福本副学長（事務総括）
（陪 席）宮井監事、中野監事
富士原副理事、斎藤副理事、山田副理事、
新名文教育学部長、近藤理学部長、飯田生活科学部長、大瀧共創工学部長、
安成大学院人間文化創成科学研究科長

I. 議事録（案）の確認

記録内容及び大学ホームページへの掲載について、了承した。

II. 学長報告

1. 四大学未来共創連合（FLIP）について
佐々木学長より、資料に基づき説明があった。
2. 文部科学大臣の視察について
佐々木学長より、資料に基づき説明があった。
3. 創立150周年記念式典の開催について
佐々木学長より、式典の日時・会場等について説明があった。

III. 審議事項

1. 国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等に関する報告書の更新について
加藤理事より、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。
2. 令和7（2025）年度学内補正予算（案）について
加藤理事より、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案のとおり承認された。

IV. 報告事項

1. 令和8（2026）年度概算要求の経過報告について
加藤理事及び福本副学長（事務総括）より、資料に基づき報告があった。
藤崎委員より、要求が通らなかった事項について確認があり、加藤理事及び石井理事より、要求内容や今後の方針について説明があった。
五十嵐委員より、【基盤的設備等整備分】に採択されなかった場合の対応及び設備の整備状況について確認があり、加藤理事より、機械の更新はできないが、全く稼働できないわけではないこと、また設備共用化により他大学・他機関との貸借も行えるとの説明があった。
佐藤委員より、本学の自助努力の取組状況について確認があり、石井理事より、ジェンダード・イノベーション研究所では企業との共同研究に取り組んでいることの説明があった。
篠塚委員より、【数理・データサイエンス・AI教育強化分】が基幹経費化された後の方針について確認があり、加藤理事より、基幹経費化による即時の重点化計画はなく、金額確定後に検討を進めるとの説明があった。
小西委員より、AI導入による人件費等への影響について確認があり、加藤理事より、現時点で業務をAIに置き換える具体的な計画はないが、今後の動向を見極めつつ対応を検討するとの説明があった。

2. 令和6（2024）事業年度財務諸表の承認について
加藤理事より、資料に基づき報告があった。
3. 大学・高専機能強化支援事業（高度情報専門人材の確保に向けた機能強化に係る支援）の採択について
曹理事より、資料に基づき報告があった。
4. 博士前期課程共創工学専攻の設置について
曹理事より、資料に基づき報告があった。
5. 「お茶の水女子大学創立150周年記念大学経営ビジョナリー育成プロジェクト」実施報告について
石井理事より、資料に基づき報告があった。
藤崎委員より、海外研修では現地で勤務する邦人以外の方とも交流することが望ましいとの意見があった。
篠塚委員より、本研修の概要について確認があり、石井理事より、資金規模や実施目的、実現に至るまでの経緯等について詳細の説明があった。
6. 令和7（2025）年7月～9月における本学の主な活動について
井上副学長より、資料に基づき報告があった。

V. その他

佐々木学長より、閉会の挨拶があり、次回開催は令和8（2026）年1月20日（火）であることを確認した。

以 上